



平成19年度
事業報告書

博多駅地区まちづくり推進組織準備会
平成20年4月



c o n t e n t s

博多駅地区まちづくり推進組織準備会	
設立までの経緯／活動の方向性	1
年間スケジュール／5ヵ年間の事業スケジュール	2
活動エリア	3
「博多まちづくり推進協議会」設立に向けての準備	4
まちづくりシンポジウム開催	6
まちづくりワークショップ開催	8
出前講座	10
清掃・美化活動	11
まちづくりガイドライン骨子案策定	12
社会実験検討	17
〔検討調査〕	18
〔業務委託〕	20
定期会議の実施概要	22
博多駅地区まちづくり推進組織準備会 規約	26
博多駅地区まちづくり推進組織準備会 経理規程 組織構成	27
新聞記事	28

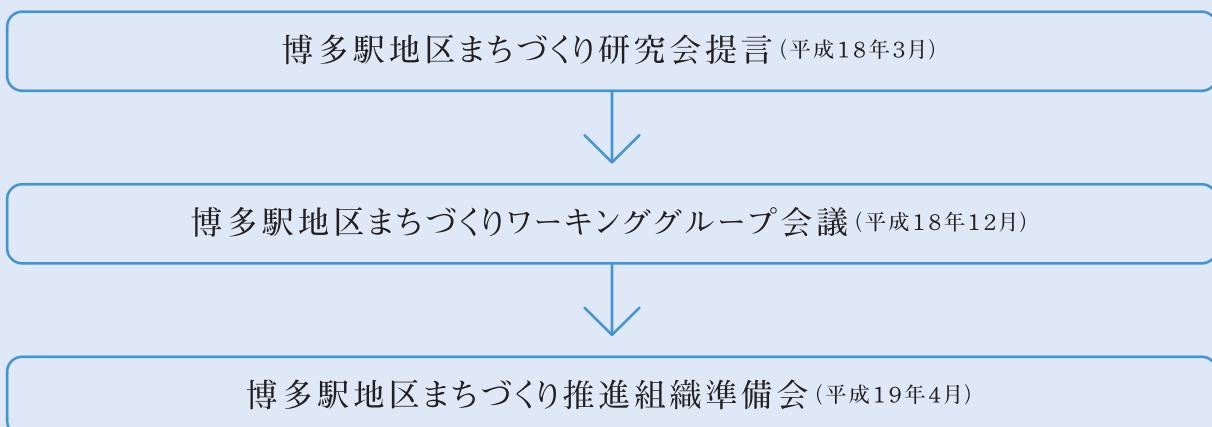
博多駅地区まちづくり推進組織準備会

博多駅地区まちづくり推進組織準備会設立までの経緯

博多駅は、1889年（明治22年）に、現在の祇園付近において初代の駅舎が開業した。その後、2代目を経て、1963年（昭和38年）に3代目として現在地に移転し、40年以上が経過している。

平成23年春の九州新幹線全線開業・新博多駅ビルの開業といった、大きなまちの転換期を迎えるにあたり、駅周辺をより快適で生活しやすく、訪れる人にとっても楽しく回遊しやすいまちになることを目的とし、「博多駅地区まちづくり推進組織準備会」が平成19年4月に設立された。

平成19年度は、本組織の設立を目指した活動の準備期と位置付け、「組織内の機運醸成と意思統一」「まちの将来像の青写真づくり」「一般に向けた期待感醸成」をテーマに、事業を展開してきた。



博多駅地区まちづくり推進組織における活動の方向性

理念

「九州」「アジア」の玄関口である博多駅地区を舞台に、住む人、働く人、訪れる人が主役となったまちづくりを進め、皆に愛され誇れるまち、新たな時代の魅力的な風格のあるまちを創造していく。

6つの 将来像

- 進化し続ける九州・アジアのゲートウェイシティ「博多」
- ビジネスと商業が融合する新商都「博多」
- 歴史と共生し新しい文化や情報を生み出すまち「博多」
- いつも賑わいのある楽しいまち「博多」
- モラルとやさしさがある安全安心なまち「博多」
- 様々な人と地域が交流し共に育むまち「博多」

活動 領域

- まちづくりの基盤づくり
- 賑わい・文化の創出活動
- まちづくりの宣伝・広報・PR活動
- 安全・安心なまちづくり活動
- まちの再開発・リニューアルの準備活動
- まちの回遊性を向上させる活動
- 快適なまちづくり活動
- コミュニティを形成する活動

スケジュール

■年間スケジュール

	07.4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
◎幹事会 ○準備会	○設立総会	○	○	○第一回総会(事業計画承認) ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○第三回総会(事業報告、本組織設立承認予定)
事業スケジュール (●出前講座)		第一回シンポジウム			●	●	●	●	●	●	●	●	●第二回シンポジウム ●ボスターワークショップ ●クリーンデイ参加 ●ストリートワークショップ

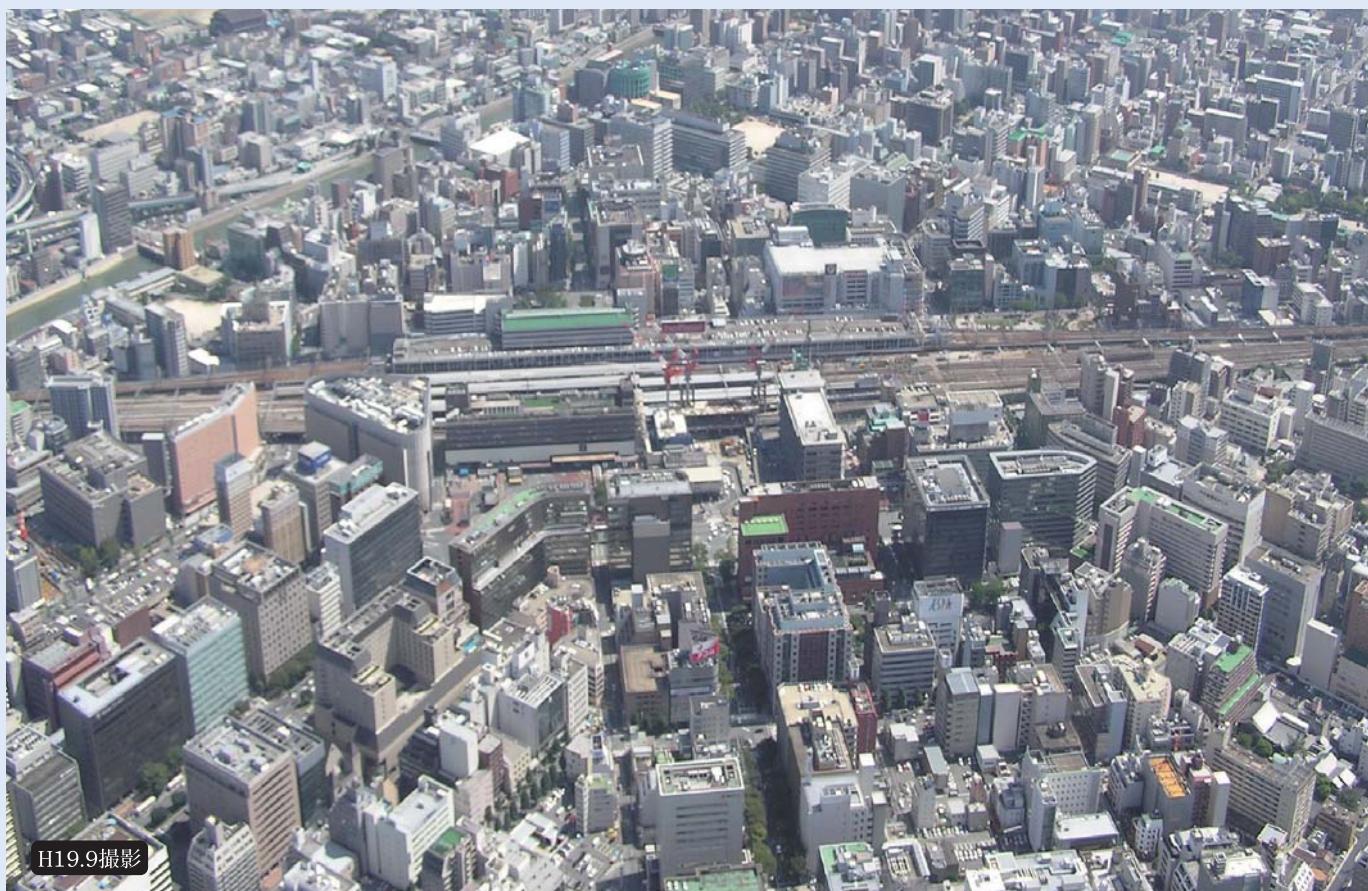
■5カ年間の事業スケジュール

2007	2008	2009	2010	2011
○組織、推進体制、 ○活動準備期	○活動内容確認期 ○実践活動始動期	○実践活動継続期 ○開業準備始動期	○実践活動継続拡張期 ○開業準備拡充期	○博多まちブランド戦略始動期
○組織内の意思統一 ○将来像の青写真づくり ○一般に向けた期待感醸成	○活動実績づくり ○実効性のある仕組み、ルールづくり ○まちのファンづくり	○活動の継続、拡大、効果測定 ○ガイドラインの周知拡大、実践 ○一般への組織、活動の認知、理解促進	○九州新幹線、新博多駅ビル開業に乘じた話題集中作戦 ○まちのブランド戦略立案、準備	○博多まちブランド戦略の実行 ○まちの新たな可能性と成長を促す持続的活動

活動エリア

博多駅を中心に東西約1.5km、南北約1kmのエリア

※今後、活動内容によって対象エリアを検討



「博多まちづくり推進協議会」設立に向けての準備

1. 組織形態の検討

任意団体、NPO法人、LLC（合同会社）、非営利型株式会社を中心に比較検討。
設立時は任意団体でスタートし、今後の事業内容等によって法人化を検討。

2. 規約案の作成

推進体制、会員種別、費用負担方法などについて検討。

3. 組織の名称・ロゴマークの公募、選定

- ・募集期間 平成19年12月1日～平成20年1月15日
- ・表彰 最優秀賞（名称・ロゴマーク各1点）
優秀賞（名称・ロゴマーク各3点）
- ・応募件数 1805件（うち名称1342件、ロゴ463件）
- ・応募地域 日本全国（47都道府県）及び 韓国
- ・年齢内訳 15歳～95歳

4. まちづくり財源の検討

広告事業、地域貢献型自販機の導入などを中心に、今後も引き続き検討を進める。

5. 準備会ホームページ開設

準備会活動の会員への情報共有と啓発を主旨として、試験的にホームページを開設。

<http://hakatan.jp/>

[内容]

- 「組織について」（理念、平成19年度事業計画、会員リストなど）
- 「お知らせ」準備会イベントの告知
- 「活動報告」準備会イベントの活動後の報告
- 「コラム 博多の人」会員もちまわりで掲載中



6. 博多駅地区の既存団体との連携検討

- ・ヒアリング実施(博多大博通りクラブ、博多駅東街づくり連合会 等)
- ・「はかた駅周辺及び駅前通り発展協議会」との統合

平成20年度より博多まちづくり推進協議会に統合し、事業を継承することが決定。(H20.2.26 はかた駅周辺及び駅前通り発展協議会臨時総会)

7. 各種協議会、勉強会等への参加

- ・都心まちづくり財源検討会議(福岡市総務企画局)
- ・博多駅周辺地区路上禁煙地区検討懇話会(福岡市市民局)
- ・ビジターズ・インダストリー推進協議会(福岡市経済振興局)
- ・御供所ライトアップウォーク実行委員会(福岡市都市整備局)

8. 先進事例視察

■ 京都市「歩いて楽しいまちなか戦略」

交通社会実験 視察

日 程:平成19年10月12日

視 察 先:京都市四条通(四条烏丸～四条河原町)

及びその周辺



京都 竹林の小径

■ 冬期イルミネーション・

集客イベント等の視察とヒアリング

日 程:平成19年12月12日～14日

視 察 先:東京 丸の内・六本木

名古屋 タワーズライツ2007(JR東海、JRセントラルビル)

京都 嵐山花灯路(花灯路推進協議会事務局)

大阪 NPO法人長堀21世紀計画の会(事務局長)

神戸ルミナリエ など



名古屋駅ビルの様子

まちづくりシンポジウム開催（博多千年の都市フォーラム）

まち

1. 第1回まちづくりシンポジウム「ときめきの街を求めて」

- ・開催趣旨:2011年春の九州新幹線全線開業や新博多駅ビル開業を見据え、博多駅周辺のまちづくりを考える機会として、「博多駅地区まちづくり推進組織準備会」の設立(平成19年4月27日)を記念して開催。
- ・日 時:平成19年5月30日(水) 14:00～16:20
- ・会 場:ホテル日航福岡 都久志の間
- ・参加者数:約400名
- ・主 催:博多駅地区まちづくり推進組織準備会、西日本新聞社
- ・後 援:福岡市、財団法人福岡アジア都市研究所
- ・協 力:西日本リビング新聞社
- ・基調講演「アジアの街、博多の街」高樹のぶ子氏(作家)
- ・パネルディスカッション「ときめきの街を求めて」
 - パネリスト 金城敦彦氏(丸有エリアマネジメント協会事務局長)
 - 出口敦氏(九州大学大学院人間環境学研究院都市建築学部門教授)
 - 帆足リエ氏(リビング福岡統括編集長)
 - 唐池恒二氏(博多駅地区まちづくり推進組織準備会会长)
 - コーディネータ 菊池恵美(西日本新聞社取締役編集局長)

2. 第2回まちづくりシンポジウム「いま『共働』が始まる」

- ・開催趣旨:九州新幹線全線開業の地域への影響を、現状の課題と合わせて考え、解決策や新たな街の価値を創造するためのアイデアを共有することを目的として開催。
- ・日 時:平成19年11月7日(水) 13:00～16:45
- ・会 場:ハイアットリージェンシー福岡 リージェンシーボールルーム
- ・参加者数:約400名
- ・主 催:博多駅地区まちづくり推進組織準備会、西日本新聞社
- ・後 援:福岡市、財団法人福岡アジア都市研究所
- ・基調講演「急成長都市・福岡と九州新幹線全通」
 - 藻谷浩介氏(日本政策投資銀行地域企画部調査役)
- ・特別公演「ギンギラミニライブ『福博流通モノ語り』」ギンギラ太陽'S
- ・博多駅地区まちづくり推進組織準備会活動報告
- ・博多まちづくりワークショップ活動報告
- ・パネルディスカッション「いま『共働』が始まる」

パネリスト 佐藤真一氏(バリュークリエーションサービス代表)
出口敦氏(九州大学大学院人間環境学研究院都市建築学部門教授)
福山誠氏(東住吉校区自治協議会長)
藻谷浩介氏(日本政策投資銀行地域企画部調査役)
コーディネータ 菊池恵美(西日本新聞社取締役編集局長)

3. 第3回まちづくりシンポジウム「夢ひびきあう街に」

- ・開催趣旨:まちづくりには地域に関わる様々な人の「共働」が必要であり、合意形成の土俵としてのまちづくり推進組織の役割を確認した。
- ・日 時:平成20年3月26日(水) 13:30~16:30
- ・会 場:全日空ホテル 万葉の間
- ・参加者数:約400名
- ・主 催:博多駅地区まちづくり推進組織準備会、西日本新聞社
- ・後 援:福岡市、財団法人福岡アジア都市研究所
- ・基調講演「集客都市戦略～合意形成とルールづくり」
橋爪紳也氏(都市計画家、建築家)
- ・博多駅地区まちづくり推進組織準備会活動報告
- ・博多まちづくりワークショップ活動報告
- ・本組織設立に向けた方針説明
- ・公開対談「街の調和をどう生み出すか」
橋爪紳也氏 & 唐池恒二氏(博多駅地区まちづくり推進組織準備会会長)
聞き手 大久保昭彦(西日本新聞社博多まちなか支局長)



博多まちづくり推進協議会

本組織名称決定



第1回まちづくりシンポジウム
「ときめきの街を求めて」



第2回まちづくりシンポジウム
「いま『共働』が始まる」



第3回まちづくりシンポジウム
「夢ひびきあう街に」

まちづくりワークショップ開催

1. 第1回まちづくりワークショップ「賑わいと文化」

- ・開催趣旨:博多の伝統、歴史等をふまえ、博多の文化性を活かした、新しい賑わいを創出するまちづくりについて討議。
- ・日 時:平成19年9月20日(木) 15:00~17:30
- ・会 場:博多駅前ビジネスセンタービル6F JR九州会議室
- ・参加者数:約40名
- ・テー マ:○博多のエンターテイメント文化
○求められる資源の活用法
- ・講 師 1:大塚ムネト氏(ギンギラ太陽'S主宰)
講 師 2:佐藤真一氏(バリュークリエーションサービス代表)
- ファシリテーター:加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会副会長)



第1回まちづくりワークショップ「賑わいと文化」

2. 第2回まちづくりワークショップ「進化と未来」

- ・開催趣旨:九大学生による、博多駅前通りの進化の過程としての現状分析と未来像の提案を受けて、地域のあるべき姿について討議。
- ・日 時:平成19年9月28日(金) 15:00~17:30
- ・会 場:朝日ビルB1F会議室
- ・参加者数:約50名
- ・テー マ:○博多駅インパクトと都心構造の変化
○求められるまちの基盤づくり
- ・講 師1:小林正美氏(明治大学理工学部建築学科教授)
講 師2:出口敦氏(九州大学大学院人間環境学研究院都市建築学部門教授)
講 師3:有馬隆文氏(九州大学大学院人間環境学研究院都市建築学部門准教授)



第2回まちづくりワークショップ「進化と未来」

3. 第3回まちづくりワークショップ「地域との共生」

- ・開催趣旨:地域住民や会社員などの日頃から地域に関わる立場からの視点で、自分たちにできるまちづくりは何かを相互に気付くための討議。
- ・日 時:平成19年10月10日(水) 13:00~14:45
- ・会 場:冷泉公民館
- ・参加者数:約40名
- ・テー マ:○地域内自治とコミュニティ活動
○まちづくりにおける企業の役割
- ・講 師1:森下章一氏(博多校区冷泉自治協議会会长)
講 師2:木下真裕氏(グリーンバード福岡代表)
- ファシリテーター:田坂逸朗氏(田坂逸朗ファシリテーター事務所)



第3回まちづくりワークショップ「地域との共生」

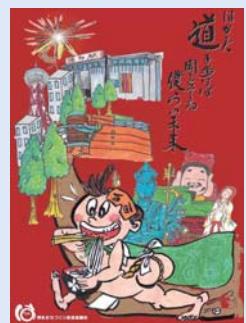
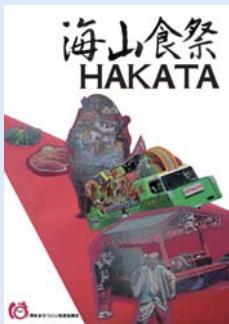
4. 第4回まちづくりワークショップ「ストリートワークショップ」

- ・開催趣旨:まちづくりガイドラインの必要性の確認と、それに向けた3つの通り(大博通り、竹下通り、住吉通り)における将来像の共有を目的として討議。
- ・日 時:平成20年2月29日(金) 13:00~17:20
- ・会 場:堅粕公民館
- ・参加者数:27名
- ・テ ー マ:主要ストリートの課題整理と将来像のキーワード抽出 第4回まちづくりワークショップ「ストリートワークショップ」
- ・ガイ ド 役:「大博通り」都市計画設計研究所 仁賀奈俊一氏
「竹下通り」都市計画設計研究所 木原満男氏



5. 第5回まちづくりワークショップ「ポスターワークショップ」

- ・開催趣旨:まちづくり組織のプロモーションを兼ねたポスターの共同制作を通して、まちづくり活動における地域の将来像の共有を目的として討議。
- ・日 時:平成20年3月14日(金) 13:00~18:00
- ・会 場:九州安達学園パンケットルーム
- ・参加者数:50名
- ・テ ー マ:ポスター制作を通じたまちづくりビジョンの可視化 第5回まちづくりワークショップ「ポスターワークショップ」
- ・デザイnergイド役として九州安達学園生徒さん18名(各チーム3名)が、ワークショップ中のデザインマネジメント役と仕上げの作業に協力。



出前講座

まちづくりに関する行政の施策について、現況と方向性を理解した上で、
まちづくり推進組織が果たす役割を考える機会として、6回の出前講座を開催。

1. 8月の出前講座「防犯・防災」

- ・日 時:平成19年8月23日(木) 14:30～17:00
- ・会 場:キャナルシティビジネスセンタービル4F会議室
- ・講 師1:「安心安全まちづくり」市民局生活安全危機対策部 宮田健二氏
講師2:「みんなで守ろう、わが家まち」市民局生活安全危機対策部 林義光氏

2. 9月の出前講座「自転車対策」

- ・日 時:平成19年9月14日(金) 13:30～15:20
- ・会 場:博多駅前ビジネスセンタービル6F JR九州会議室および明治公園
- ・講 師:「自転車対策講座」博多区地域整備部生活環境課 樋口修司氏

3. 10月の出前講座「ホームレス対策」

- ・日 時:平成19年10月30日(火) 13:00～14:00
- ・会 場:キャナルシティビジネスセンタービル4F会議室
- ・講 師:「ホームレス対策」保健福祉局総務部保護課 渡邊茂光氏

4. 11月の出前講座「都市景観」

- ・日 時:平成19年11月21日(水) 13:30～15:00
- ・会 場:博多駅前ビジネスセンタービル6F JR九州会議室
- ・講 師:「魅力にみちた福岡のまちづくり」都市整備局都市景観室 永野間謙二氏

5. 12月の出前講座「建物更新誘導」

- ・日 時:平成19年12月5日(水) 13:00～14:45
- ・会 場:キャナルシティビジネスセンタービル4F会議室
- ・講 師:「都心機能更新誘導方策の検討」都市整備局地域計画課 町田一彦氏

6. 2月の出前講座「集客産業」

- ・日 時:平成20年2月8日(金) 13:30～15:00
- ・会 場:キャナルシティビジネスセンタービル10F福岡地所会議室
- ・講 師:「福岡市の集客力の向上」経済振興局集客交流部 吉田宏幸氏

清掃・美化活動

1. 博多駅地区まちづくり推進組織準備会キックオフイベント開催

博多駅地区まちづくり推進組織準備会の設立を記念し、平成19年4月27日の設立総会終了後、博多駅地区において、清掃活動、及び自転車・たばこの啓発活動を実施。

2. 第1回ふくおか安全安心よかまち運動参加

全市的なモラル・マナー向上市民運動を推進する目的に賛同し、第1回ふくおか安全安心よかまち運動（平成19年9月29日）へ準備会として参加。

- ・準備会参加者数17人（ゴミ回収隊）。

3. はかたクリーンデイ参加

はかた駅前通り及び駅周辺発展協議会の解散と当会本組織との統合が決定したことを受け、発展協議会の活動であるクリーンデイ（毎月第3木曜早朝の清掃活動）を2月より準備会会員に呼びかけ、実施した。また、クリーンデイの実施方法について、改善のためのアンケートを実施。これを機会に、事務局を中心に、放置自転車対策協力員および路上違反広告物追放登録員への登録を行った（計11名）。



博多駅地区まちづくり推進組織準備会
キックオフイベント開催



第1回ふくおか安全安心よかまち運動参加
清掃活動の様子



はかたクリーンデイ参加

まちづくりガイドライン骨子案策定

プランニングチームにおいて、まちづくりガイドラインの策定に向けて、主に以下の内容について会議を実施。

1. プランニングチーム会議においての検討項目

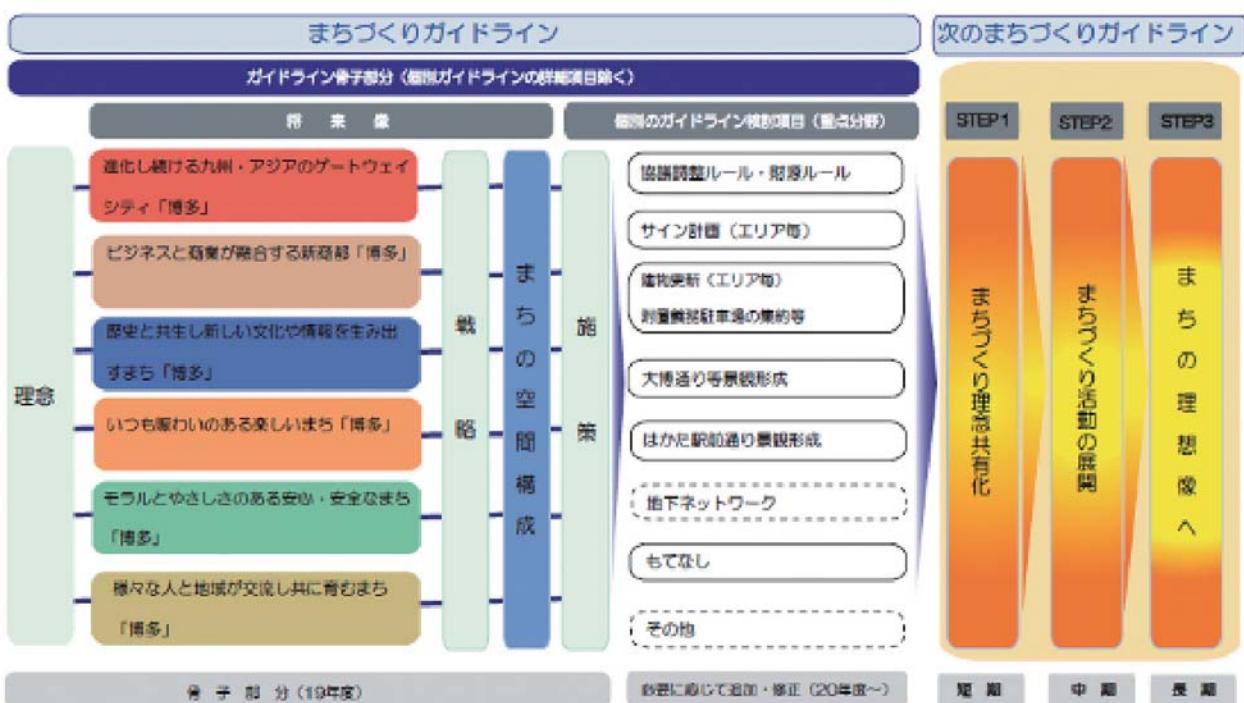
- マネジメント部会における理念、将来像の策定を受け、本組織において策定するまちづくりガイドラインの骨子案の作成。
- 福岡市が策定する「都心部能更新誘導方策」に対する意見の提出。

2. 「はかた駅前通り景観形成ガイドライン(案)」

- (主催:財団法人福岡アジア都市研究所、福岡市都市景観室) 策定会議への参加。

まちづくりガイドライン骨子案(将来像と活動イメージ) [一部抜粋]

みんなで育てるまちづくりガイドラインイメージ



3. ストリートワークショップの開催

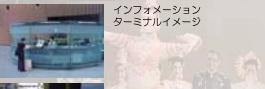
- ・(地元参加型による竹下通り、大博通り、住吉通りのストリートワークショップを開催し、ガイドラインへ反映)



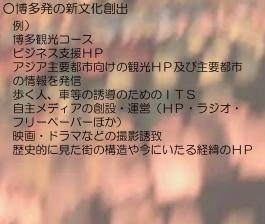
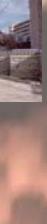
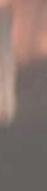
まちづくりガイドライン骨子案策定

6つの将来像イメージ

進化し続ける九州・アジアのゲートウェイシティ「博多」

まちづくりのキーワード	戦略	施策
進化し続ける	継続的なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり組織の運営 ○まちづくりの協議の場の設置検討
ゲートウェイ（玄関口）	アジアの玄関づくり（国際社会対応） 交通結節点の強化（機能強化） 九州アジアの情報拠点	<ul style="list-style-type: none"> ○アジアの玄間にふさわしい顔づくり
	人が中心のまち（利便性の向上）	<ul style="list-style-type: none"> ○来街者にやさしいまち
活動イメージ		
<p>○まちづくり組織の運営 まちづくり活動に応じて必要な組織を組成します。また、まちのルールを確立し自らのまちの運営を目指します。</p>  <p>組織の体制</p> <pre> graph TD Root[組織] --- GeneralMeeting[総会] Root --- ExecutiveCommittee[幹事会] GeneralMeeting --- ManagementCommittee[マネジメント部会] GeneralMeeting --- BusinessDevelopment[本部組織の実績] GeneralMeeting --- PublicRelations[PR担当] GeneralMeeting --- ManagementPolicy[組織のあり方] GeneralMeeting --- ManagementRules[運用規則] ManagementCommittee --- ActionTeam[アクションチーム] ManagementCommittee --- PlaningTeam[プランニングチーム] ManagementCommittee --- StrategyTeam[戦略班] ManagementCommittee --- Forum[フォーラム開催者] ManagementCommittee --- SocialExperiment[社会実験アドバイザリ] </pre> <p>まちづくり財源の事例 仕組みによる財源確保 ・まちづくり支援自動販売機 組織活動による財源確保 ・公共施設の管理運営</p>  <p>まちづくりの協議の場の設置検討 公共性の高いまちづくりを進める中で、公的支援を得ながら、博多のまちづくりの推進役として地図参加等による公民連携のための協議の場の設置を検討。 例) 個別の開発計画に対する「評価」の仕組みの検討</p>		
<p>○アジアの玄間にふさわしい顔づくり ・博多の「顔」である駅周辺のさらなる国際化に対応できるよう街区の形成、機能の誘導。 ・駅前広場 etc.、6つの通りへの導入部の顔づくり。 ※博多口、筑紫口</p> <p>○駅周辺の回遊性の向上 交通結節点としての博多駅の機能をさらに充実させるため、交通渋滞の緩和、歩きやすいまちづくり。</p> <p>○平面だけでなく、地下道や上空、ビル内部等の歩行ネットワークについて検討。</p> <p>○多様な交通手段とアクセスの向上の検討。</p> <p>○集客交流イベントの開催 「九州」「アジア」をテーマに行政と共働してイベントを開催。</p> <p>○来街者にやさしいまち 国際性をもった博多を目指すため、誰もがわかりやすい、人にやさしい「博多」へ。 来街者ごとに情報をカスタマイズ、多言語化して提供する「ようこそ博多」運動の推進。</p> <p>○地区内に統一されたサイン計画 駅改札口から地下道、各通りへのサイン等統一。</p>	     	

歴史と共に新しい文化や情報を生み出すまち「博多」

まちづくりキーワード	戦略	施策
情報発信	博多において	<ul style="list-style-type: none"> ○博多発の新文化創出
歴史と共生	歴史を感じるまちづくり 伝統を学ぶまちづくり 文化を育てるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○博多の歴史と文化をつなぐイベントの提案 ○歴史を感じる空間づくり
芸術のまち	アートを感じるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○文化事業の開催 ○効果的なまちなかアートの創出
活動イメージ		
<p>○博多発の新文化創出 例) 博多観光コース ビジネス支援HP アジア主要都市向けの観光HP及び主要都市の情報を発信 歩く人、車等の誘導のためのITS 自主メディアの創設・運営（HP・ラジオ・フリーペーパーほか） 映画・ドラマなどの撮影説致 歴史的に見た街の構造や今にいたる経緯のHP 等</p>    <p>○博多の歴史と文化をつなぐイベントの提案 博多部と連携したまち歩きを企画するなど、博多に新たな物語を創出。 ・博多灯明ウォッキング、ライトアップ、博多情緒めぐり、どんたく等との連携検討。</p>  <p>○歴史を感じる空間づくり 景観維持と形成の普及活動、景観ガイドラインの策定</p>   <p>福岡市の景観施策：福岡市資料</p> <p>○文化事業の開催 伝統文化をみんなが学び、楽しむ仕組みをつくり、新しい時代に対応したフレーディングを行います。 例) 博多歴史セミナーの開催 80歳のブログ 街角博多うなぎ検定</p>   <p>○効果的なまちなかアートの創出</p>  		

ビジネスと商業が融合する新商都「博多」

まちづくりのキーワード	戦略	施策
ビジネスと商業の融合 新商都「博多」	風格のあるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○建物低層部の商業化 ○地域資源に配慮した建物更新 ○老朽、既存不適格建物等の更新

活動イメージ

○建物低層部の商業化
魅力ある店舗を誘致するため、まちづくり組織において以下のような取り組みを行っています。
 ・そぞろ歩きしたくなるようなショップ、スポットの設置
 ・学生、若者を惹きつけるメガブランド誘致
 ※将来的にはビルの低層部に商業施設を導入するためのインセンティブ等について行政と共に検討。



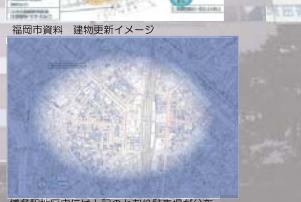
街角の低層部商業イメージ

博多駅地区内のほとんどどのビルの1階は業務系の用途になっており、商業用途が少なくなっています。

■業務用途 ■商業用途

○地域資源に配慮した建物更新のあり方
「博多」らしさを保ちつつ建物更新が行われるようエリア毎の特徴に沿った景観等のガイドラインを検討。

- 目指したい姿
- 1: 博多らしい都心回遊軸を形成
- 2: 賑わい創出
- 3: 渡辺通りと博多駅地区を結ぶ良好な街並みを形成



○老朽、既存不適格建築物等の更新
・共同化、街区再編などルールを策定
・個々の建築物が全体の調和の中で更新されるようルール化。

建物低層部の商業化を促進するための検討事項
・附帯義務駐車場の集約化ができるルール
・フレンチパーキング設置※

※福岡を訪れる人は車利用の割合も多いことから、地区周辺で、地区内への乗り入れを公共交通へ振り分けることにより、まちを人が中心のまちへ。

福岡市資料 建物更新イメージ

博多駅地区内には上記のとおり駐車場が分布

いつも賑わいのある楽しいまち「博多」

まちづくりキーワード	戦略	施策
歩いて楽しいまち (回遊したいまち)	サブライズのあるまち 心地よいまちの居間創出 時間をすごせるまち	<ul style="list-style-type: none"> ○まちをプロデュース ○公共交通優先のまちづくり ○お休み処（椅子等）の設置
賑わい	賑わいのあるまちづくり	○賑わいエリアの設定

活動イメージ

○まちをプロデュース
サブライズのあるまち（日常と非日常の共存したまちづくり）を目指します。また、デザインセンスの光る見て楽しいまちを目指します。

○公共交通優先のまちづくり

歩行者天国等（その他検討事項）

歩行者マップイメージ

自転車専用道路

自転車利用のあり方にについて検討（その他検討事項）

駐輪場、レンタサイクル、

サイクリングマップ、マナーバー等など。

通り名（名標）の設置

イメージ

・通り名の設置、名称変更
通りに愛称をつけることによりわかりやすくなるまちへ。

・社会実験などにより、将来の道路のあり方を考えます。

○お休み処の設置

博多を訪れた人が一息つけるまちになるよう公園、オープンスペース等に「お休み処」を整備します。

例) 駅前や公園等を緑豊かな賑わいスポット化



○賑わいエリアの設定

福岡を訪れた人が博多駅地区を楽しく歩いてもらえるよう回遊性の高い賑わい街区を形成するとともに博多口、筑紫口から周辺への回遊を高める歩行者軸の形成を目指します。

九州各地より観光客の訪れるチャナルシティと博多駅を結ぶ「はかた駅前通り」は天神へと繋がる福岡都心の歩行者軸となることから、重要な路線と位置づけ歩行者軸を活性化させる「景観ガイドライン」を定めます。



はかた駅前通りイメージ



● 賑わいエリア
←歩いて楽しい軸の形成
● 賑わいスポット

まちづくりガイドライン骨子案策定

6つの将来像イメージ

モラルとやさしさがある安全安心なまち「博多」

まちづくりキーワード	戦略	施策
安全安心	開放的な空間を共有し合えるまちづくり 防犯性の高いまちづくり 防災性の高いまちづくり	○明るいまちづくり ○街頭防犯活動 ○地域防災活動
モラルとやさしさ	「もてなし」のあるまちづくり	○まちのモラル向上への取り組み ○ユニバーサルデザイン

活動イメージ

○明るいまちづくり
・明るい街灯
・女性が一人歩きできるような明るいまち



明るい街灯イメージ

○街頭防犯活動・防災活動
誰もが安心して暮らせる博多へ
・防犯パトロール
・街頭防犯カメラ
・コンビニ連携
・子供たちを中心とした自警団
・火の用心
・水害・防災訓練
・来街者の被災時の帰宅困難対策
・まちづくり組織による防災マップの作成



福岡市資料：博多区防災マップ

○まちのモラル向上への取り組み
モラルとやさしさのあるまちをめざして「もてなしガイドライン」を策定します。
・駐輪・自転車運転マナー
・違法広告物対策
・交通弱者の保護
・歩くがき〇運動
・地域学習活動
・住み良い環境整備



不法駐輪 落書き

○ユニバーサルデザイン
アクセス系統施設
・道路
・駐車場
・手すり
・照明
情報提供施設
・サイン
・ピクトグラム
休憩関連施設
・休憩スペース
・ベンチ
その他
・素材
・色彩 など



ユニバーサルデザインイメージ

様々な人と地域が交流し共に育むまち「博多」

まちづくりキーワード	戦略	施策
コミュニティの形成	人のまち「博多」づくり	○まちづくり人材育成 ○人材交流イベントの開催 ○来街者や観光客も参加できるまちづくり交流
	博多に住むまちづくり	○都市型居住を推進
快適	快適なまちづくり	○こみ〇運動、緑化活動 ○環境負荷軽減活動

活動イメージ

○まちづくり人材育成
まちの最も重要な資源である人材を育成するためのイベントを定期的に開催。
・ワークショップの開催
・まちの人紹介
・ビジネスマン・OL対象カルチャー事業
・博多まちづくり育成基金等により、まちづくり人材育成



ワークショップ

○都市型居住推進
まちの資源である人が住み続けられる「博多」
・ファミリー向け住宅の供給推進
・建物更新時に居住機能附置



都市型住宅イメージ

○人材交流イベントの開催
防災、防犯、清掃活動、お祭などの機会を捉えてまちの共同体意識を高めます。



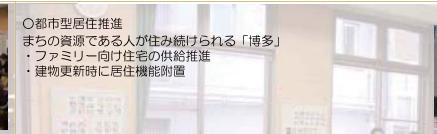
清掃活動

○来街者や観光客も参加できるまちづくり交流
・幅広い人が利用できるスペースの設置



まちづくりショップイメージ（奥野商店）

○こみ〇運動、緑化活動
・定期的な清掃活動
・フラワーポットの設置



清掃活動

○環境負荷軽減活動
・公共交通利用
・打ち水



屋上緑化イメージ

社会実験検討

社会実験プロジェクトチームでは、駅前通りを中心とした交通社会実験を実施するために、現在の問題点と交通現況の分析、実験を実施した場合の周辺への交通の影響分析、先行事例の視察や有識者・経験者へのヒアリングなどを通じて、コンセプト・実施内容についてメンバーで意見交換し、計画案を検討。また、平成20年度に実験を実施すると想定して、実行体制についても意見交換。

1. 社会実験の目的

博多駅地区から天神地区への「賑わい回遊軸」の形成

2. 社会実験のコンセプト

- 通りに「わかりやすさ」と「賑わい」を
- 通りに「歩きやすい」空間を
- 環境と健康にやさしい移動手段の提案

3. 各種検討・調査

- まちの課題抽出のためのまちあるき [平成19年10月19日(金) 13~15時実施]
- 博多駅地区における交通量調査 [平成19年10月31日(水) 7~19時実施]
自動車、自転車、歩行者通行量調査、時間帯別調査 等
- 路上駐車施設実態調査 [平成20年1月17日(木) 8~25時実施]
路上駐車施設の駐車台数、駐車時間 等の調査



有識者の方の講演



まちあるき



有識者の方の講演



会議風景

社会実験検討

〔検討調査〕

社会実験のコンセプトやイメージについて、さまざまな角度から検討・調査。

博多駅地区 交通社会実験のコンセプト

この資料は、現時点での状況の概括のイメージをお伝えするものです。

(目的)

博多駅地区から天神地区へ「賑わい回遊軸」を形成しましょう

博多駅側はショートバスの「はかた駅前通り」を基幹に周辺部も含めて回遊性を高めることが最適

車と人が混在した空間を人を中心とした通りとして捉えます

(戦略)

I 通りに「わかりやすさ」と「賑わい」を
(まずは、通りを認知してもらうことが必要になります。)

II 通りに「歩きやすい」空間を
(2回目以降も歩いてもらえる空間づくりをします)

III 環境と健康にやさしい移動手段を提案します
(歩くことや自転車のメリットをお伝えしていきます)

メニュー(検討されています)

I 通りに「わかりやすさ」と「賑わい」を

- 通り名
- アート
- 地下案内
- マーケット
- 案内板
- イベント(灯明)
- イベント(情結)
- ワゴン店舗

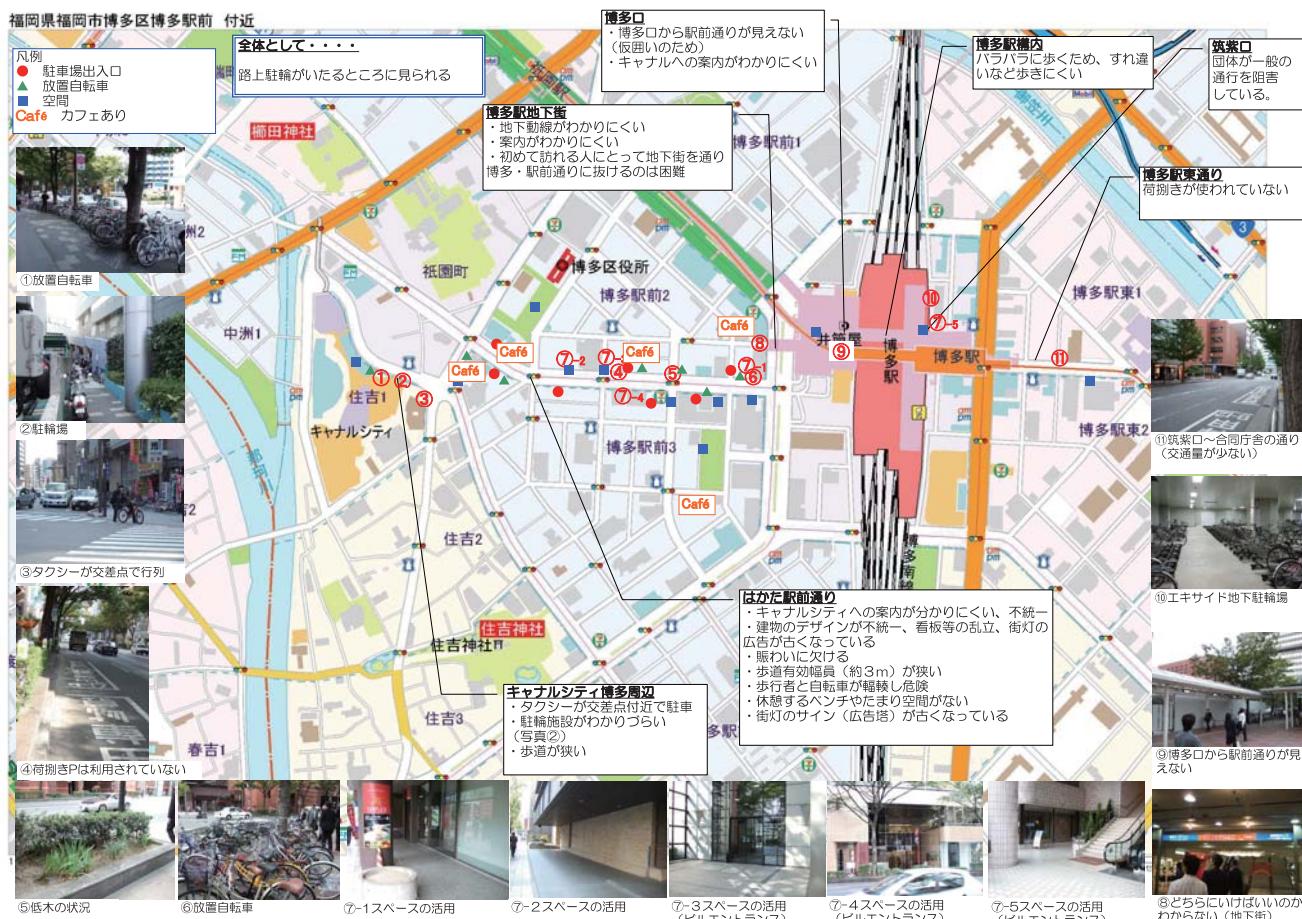
II 通りに「歩きやすい」空間を

- オープンカフェ
- お休み処
- 専用レーン
- 荷捌き

III 環境と健康にやさしい移動手段を提案します

- 公共交通利用
来街者への特典
- レンタサイクル・
サイクルシェア
- 自転車タクシー

社会実験まちあるきまとめ(2007年10月19日)

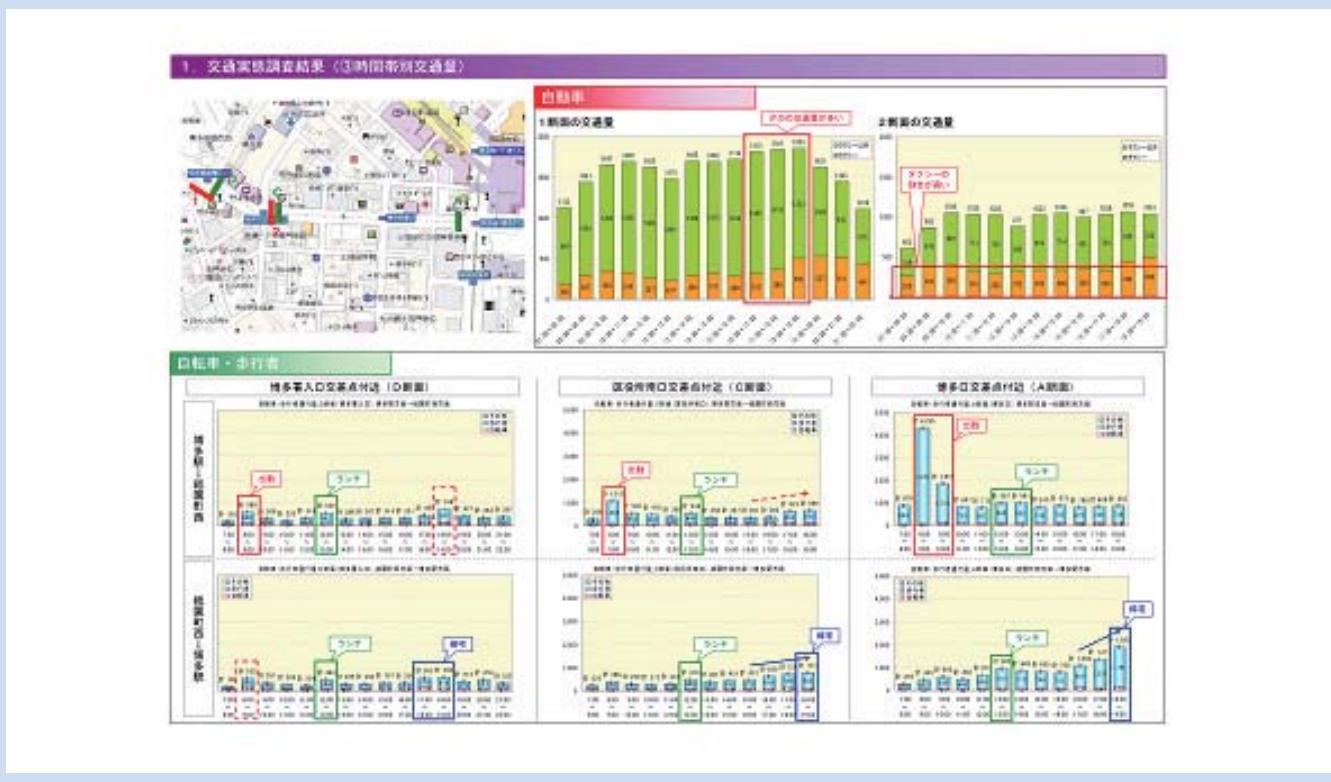


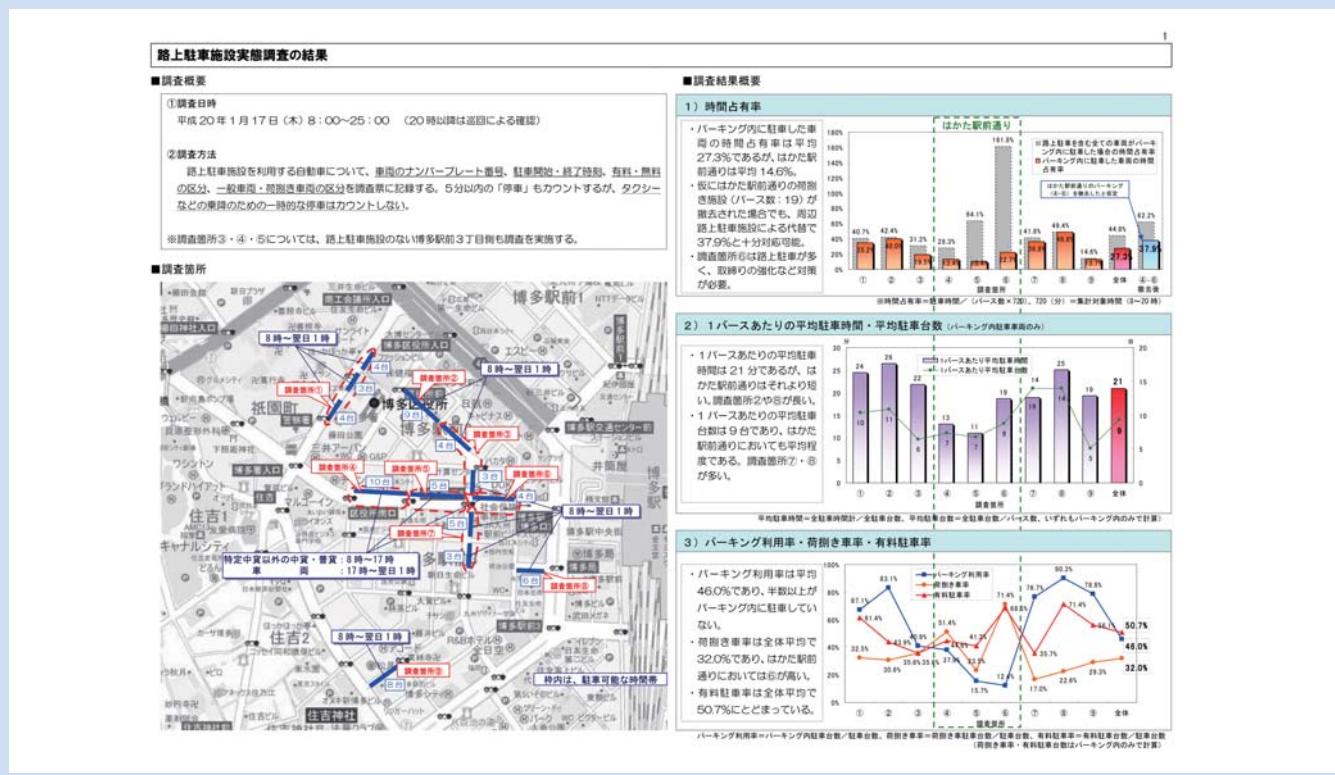
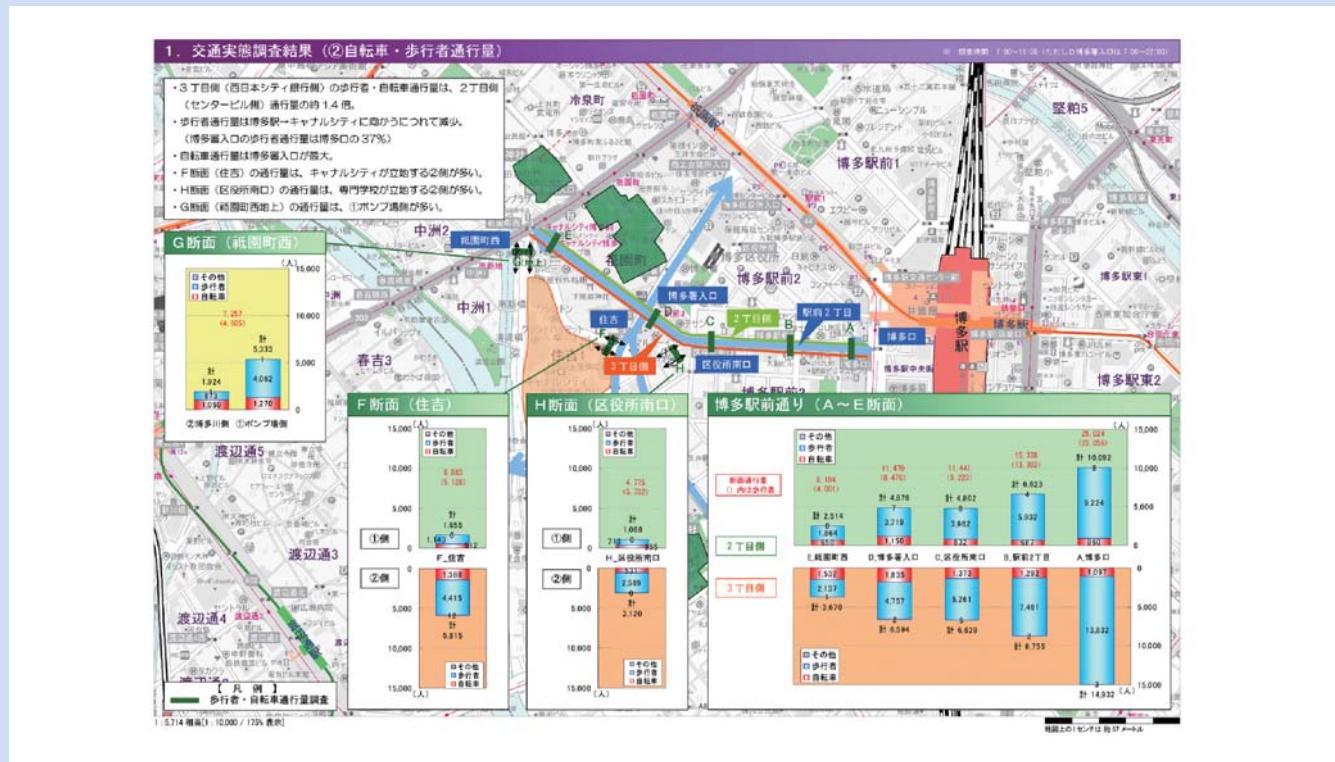
社会実験検討

[業務委託]

交通量調査解析、影響シミュレーションなどの専門性のある検討について業務委託。

※「博多駅地区交通社会実験業務委託」 相手方:(財)福岡アジア都市研究所





定例会議の実施概要

1.幹事会

回	日 時	主 な 議 題
第1回	5月18日	幹事会の役割 各部会の事業内容について
第2回	6月15日	各部会の活動報告 第1回シンポジウムの報告
第3回	7月20日	平成19年度の事業計画について 平成19年度予算について 今後のスケジュールについて
第4回	8月24日	各部会の活動報告 事務決裁規定について
第5回	9月21日	各部会の活動報告 新規入会希望について
第6回	10月26日	各部会の活動報告 新規入会希望について
第7回	11月22日	各部会の活動報告
第8回	12月21日	各部会の活動報告
第9回	1月25日	各部会の活動報告
第10回	2月22日	各部会の活動報告
第11回	3月13日	各部会の活動報告

2.マネジメント部会

回	日 時	主 な 議 題
第1回	5月15日	マネジメント部会の活動内容・検討項目について 今後のスケジュールについて
第2回	5月29日	本組織が目指すまちづくりの理念・目的について 本組織の活動領域(事業領域)について 平成19年度準備会スケジュールについて
第3回	6月12日	本組織が目指すまちづくりの理念・目的について 本組織の活動領域(事業領域)について
第4回	6月26日	本組織の活動領域(事業領域)について 平成19年度事業予算ならびに費用負担ルールについて 先進事例視察地について
第5回	7月4日	平成19年度事業予算ならびに費用負担ルールについて まちの将来像・本組織の活動領域(事業領域)について 先進事例視察地について
第6回	7月10日	まちの将来像・本組織の活動領域(事業領域)について マネジメント部会平成19年度事業計画・予算について 先進事例視察地について
第7回	7月17日	まちの将来像・本組織の活動領域について 平成19年度準備会スケジュールについて
第8回	7月31日	第2回総会の報告 中長期スケジュールについて
第9回	8月7日	中長期スケジュールについて 自主財源検討について
第10回	8月21日	中長期スケジュールについて 自主財源検討について
第11回	9月4日	自主財源検討について
第12回	9月19日	自主財源検討について 本組織の組織形態について
第13回	10月2日	本組織の推進体制について 本組織の組織形態について 自主財源検討について
第14回	10月16日	本組織の会員基準について

回	日 時	主 な 議 題
第15回	10月30日	本組織の会員基準について 本組織の名称の決め方について
第16回	11月14日	本組織の会員基準について 本組織の名称・ロゴマークの公募について 本組織の推進体制について
第17回	11月27日	本組織の会員基準について
第18回	12月11日	本組織の規約・会員基準について 本組織の会員対象者について 平成20年度事業計画・予算案について
第19回	12月18日	本組織の規約について 本組織の会員対象者について 平成20年度事業計画・予算案について
第20回	1月10日	本組織の規約について 本組織の経理規程について 平成20年度事業計画・予算について
第21回	1月22日	本組織の規約について 本組織の経理規程について 本組織の事務決裁規程について
第22回	2月19日	本組織の規約について 本組織のコンセプトスローガンについて 自主財源検討について
第23回	3月4日	本組織のコンセプトスローガンについて 本組織のホームページについて

3. 事業部会(アクションチーム、プランニングチーム合同)

回	日 時	主 な 議 題
第1回	5月15日	準備会の体制について 部会の進め方について
第2回	5月29日	博多駅地区の現状把握 平成19年度活動内容
第3回	6月12日	博多駅地区の現状課題 平成19年度実施計画案

4. アクションチーム部会

回	日 時	主 な 議 題
第1回	6月26日	今年度の活動計画について 情報発信について
第2回	7月10日	活動スケジュールについて
第3回	8月7日	ワークショップシンポジウムについて 出前講座の開催について まちづくり既存団体のヒアリング実施について
第4回	8月21日	ワークショップとシンポジウムの企画案 平成20年度活動計画案のアイデア募集 御供所ライトアップウォーク委員会参加の報告
第5回	9月4日	ワークショップとシンポジウムの企画案確認 準備会ホームページの立上げ方針確認
第6回	10月2日	秋のワークショップ開催報告 準備会ホームページの内容について 来年度活動計画について
第7回	10月17日	シンポジウムシナリオ案確認 平成20年度活動計画の項目と概算予算確認
第8回	10月30日	清掃活動等の実施方針確認
第9回	11月14日	シンポジウム開催報告 春のワークショップとシンポジウムのアイデア募集
第10回	11月28日	春のワークショップとシンポジウムの開催方針確認 クリーンデイ開催の方針確認

定例会議の実施概要

回	日 時	主 な 議 題
第11回	12月11日	春のワークショップとシンポジウムの出演者確認 来年度活動予算について
第12回	1月9日	春のワークショップ、シンポジウム案 平成20年度事業計画
第13回	1月22日	春のワークショッププログラムの詳細確認 路上禁煙地区検討の懇話会への参加について
第14回	2月5日	春のワークショップ、シンポジウム案
第15回	2月19日	平成20年度事業計画案について
第16回	3月18日	シンポジウムについて

5. プランニングチーム部会

回	日 時	主 な 議 題
第1回	6月26日	まちづくりガイドラインについて まちづくりガイドライン事例研究 交通社会実験(仮称)について 事例紹介
第2回	7月10日	事業計画予算について まちづくりガイドラインについて はかた駅前通り交通社会実験について はかた駅前通り沿道地区等景観まちづくり検討会について
第3回	8月7日	事業計画について まちづくりガイドライン はかた駅前通り交通社会実験(仮)プロジェクトチームについて 事業計画について
第4回	9月4日	歩行者ネットワーク、緑、歴史のネットワークの考え方について 景観整備手法・ガイドライン事例、手法の紹介
第5回	9月19日	地区別方針等の設定について 交通社会実験検討プロジェクトの進捗状況について
第6回	10月2日	これまでの検討内容について 地区別方針等の設定について(実施したい計画内容について) 交通社会実験検討プロジェクトの検討状況について
第7回	10月17日	地区(街区)別方針等の設定について シンポジウムの内容について
第8回	10月30日	都心部の容積緩和について(福岡市) ガイドラインの検討内容について
第9回	11月14日	ガイドラインの検討内容について
第10回	11月28日	容積緩和・建物更新について
第11回	12月11日	容積緩和・建物更新について
第12回	1月9日	まちづくりガイドラインの骨子について はかた駅前通り景観ガイドラインについて紹介 ストリートワークショップについて
第13回	1月22日	まちづくりガイドラインの骨子について ストリートワークショップについて 来年度予算について
第14回	2月5日	まちづくりガイドラインの骨子について
第15回	2月19日	まちづくりガイドラインの骨子について
第16回	3月4日	まちづくりガイドラインの骨子について ストリートワークショップについて(報告)
第17回	3月18日	まちづくりガイドラインの骨子について

6. 社会実験プロジェクトチーム会議

回	日 時	主 な 議 題
第1回	8月21日	「はかた駅前通り」の賑わい創出について問題提起・アイデア交換

回	日 時	主 な 議 題
第2回	9月7日	1.次回に向けた賑わい創出アイデア募集 2.有識者講演 1)NPO博多まちづくり岩松氏(「博多部」「美野島」社会実験を実践された体験を中心とした説明) 2)九州大学梶田先生(URCによる研究から、社会実験の必要性について説明)
第3回	9月21日	1.にぎわい創出アイデアの集約 2.博多駅地区交通の現状分析解説 3.意見交換
第4回	10月5日	1.にぎわい創出アイデアのまとめ 2.筑紫口を含めたアイデアの検討 3.交通分析の現状と今後の方針を説明 4.京都市社会実験の視察案内 四条通で行われた歩道拡幅・自動車通行制限等の社会実験を視察
第5回	10月19日	駅東(NTT西日本前)～住吉(キャナルシティ博多)間を「まちあるき」 1.「まちあるき」について意見交換 2.京都市社会実験の視察報告 3.交通管理者打合せ結果報告 4.社会実験プランについて意見交換
第6回	11月2日	1.10月19日に実施したまちあるきのまとめ 2.有識者ヒアリング報告 3.社会実験の意義の再確認 4.地元協議の考え方 5.イメージ案(修正)の提示
第7回	11月15日	1.目的と戦略のまとめ 2.交通現況調査報告 3.直近のスケジュール
第8回	11月30日	1.交通シミュレーションの報告 2.交通社会実験の素案
第9回	12月7日	1.検討状況中間報告 2.実験実施までのスケジュール(想定) 3.実行委員会の体制構築
第10回	12月14日	1.レンタサイクル導入事例について説明 2.交通管理者との打合せ結果報告 3.実行委員会の体制
第11回	1月11日	1.交通管理者との打合せ(12/18)結果報告 2.交通社会実験にかかる実施予算 3.実行委員会について
第12回	1月24日	1.IT技術を活用した社会実験について 2.実験メニューと協議相手について 3.今後の予定確認(実行委員会設立プロセスの確認と会議内容について) 4.その他(実行委員会について)
第13回	2月8日	1.はかた駅前通りを中心とする荷捌き実態調査結果 2.実施メニューに関する打合せ内容紹介 3.社会実験コンセプトグループの提案 4.社会実験実施時期について
第14回	2月21日	1.賑わい創出メニュー 2.実験メニューの企画書について確認・議論 3.空地の現況調査について 4.イベント保険について 5.国土交通省社会実験公募の動きについて
第15回	3月7日	1.実行委員会について
第16回	3月21日	1.博多駅前通りアンケートの結果報告 2.社会実験の愛称について

博多駅地区まちづくり推進組織準備会

規約

(名称)

第1条 本会は、「博多駅地区まちづくり推進組織準備会」(以下「準備会」という。)と称する。

(目的)

第2条 準備会は、市民・企業・団体等の共働により、博多駅地区をより魅力的なまちにするためのまちづくり推進組織の設立、運営に向けた様々な事項を検討、準備し、地域のまちづくりに関する方策を検討、推進していくことを目的とする。

(事業)

第3条 準備会の活動は、次のとおりとする。

- (1) 「博多駅地区まちづくり推進組織(仮称)」の設立準備に関すること。
- (2) 博多駅地区まちづくり事業の企画・調査及び実施に関すること。
- (3) 博多駅地区における関係団体等の連絡調整に関すること。
- (4) その他、準備会の目的達成のために必要な事項に関すること。

(構成)

第4条 準備会は、博多駅地区のまちづくりに携わる市民、企業、団体の中から別表に掲げる会員をもって構成する。ただし、準備会発足後における新たな会員の参加については、幹事会にて審議の上、会長が必要と認めたときは参加させることができるものとする。

2 準備会に、会長1名、副会長 若干名、監事2名ならびに顧問を置く。

3 会長及び監事は、会員の互選により選任し、副会長は、会長が会員の中から指名するものとする。

4 準備会に、会長が必要と認めたときは、オブザーバーを指名し参加させることができる。

(総会)

第5条 総会は、第3条の準備会の活動指針を定める機関とする。

- 2 総会は、会長が必要に応じ招集する。
- 3 会長は、総会の議長となり、議事を進行する。
- 4 会長に事故あるときは、副会長がその職務を代行する。
- 5 会長が必要と認めたときは、臨時構成員を指名し参加させることができる。

(幹事会)

第6条 総会を補佐する組織として幹事会を設置する。

- 2 幹事会は幹事長、副幹事長及び幹事で構成するものとし、幹事会の構成員及び役職は会長が指名するものとする。
- 3 幹事会は、総会が協議する事項を予め調整し、事業が円滑に実務的かつ効率的な運営を推進できるための役割を担わねばならない。

(部会)

第7条 特定事項の調査・検討及び実施等の必要があるときは部会を設置し、部会長ならびに構成員は会長が指名するものとする。

(財務)

第8条 準備会の活動ならびにまちづくりの事業にかかる経費については、会員の会費及び事業協賛金等をもって充てるものとする。

- 2 準備会の会計業務は、別途定める博多駅地区まちづくり推進組織準備会経理規定に基づき、事務局が行うものとし、準備会事業終了後に監事による会計監査を受けるものとする。

(事務局)

第9条 準備会の事務局は、九州旅客鉄道株式会社ならびに福岡市に置ぐものとする。

- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(設置期間)

第10条 準備会の設置期間は、「博多駅地区まちづくり推進組織(仮称)」設立までの期間とする。

(委任)

第11条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が定める。

附 則 この規約は、平成19年4月27日より施行する。

博多駅地区まちづくり推進組織準備会

経理規程

(目的)

第1条 この規程は、「博多駅地区まちづくり推進組織準備会」(以下「準備会」という。)の運営に関する取引を正確かつ迅速に処理し、準備会財政運営に関し真実明瞭な報告を提供することを目的とする。

(事業期間・事業年度)

第2条 事業期間は、準備会設立日(平成19年4月27日)より平成20年度以降に設立を予定している「博多駅地区まちづくり推進組織(仮称)」の設立日までとする。また、事業年度については、準備会設立日より平成20年3月31日までとする。ただし、平成20年度以降については、平成20年4月1日から「博多駅地区まちづくり推進組織(仮称)」の設立日までとする。

(出納責任者)

第3条 金銭の出納及び保管に関しては、準備会の事務局が出納責任者として、これを行う。

2 事務局は、金融機関に準備会名義の口座を設け、金銭の出納、保管、管理を行う。

3 事務局は、会計伝票及び証拠書類に基づき、金銭の出納を行う。

(会費・事業協賛金)

第4条 会員は、会費として1社あたり10万円を負担するものとする。ただし、非営利団体、個人会員としての学識経験者ならびに行政機関については会費の負担を免除するものとする。

2 準備会は、準備会が行うまちづくりの事業によっては、その事業費の捻出のため、会員に事業協賛金の拠出を求めることができるものとする。ただし、各会員が負担する事業協賛金額は、その都度協議の上決定するものとする。

(予算の策定及び管理)

第5条 事務局は、準備会運営活動の年度予算を策定し総会へ提出し、承認を得なければならない。

2 事務局は、総会で承認された予算の管理および統制を行うものとする。

(決算)

第6条 事務局は、準備会の運営活動の財政状態を明らかにするため、第2条に定める事業年度をもって年度決算を実施する。

(監査)

第7条 事務局は、「博多駅地区まちづくり推進組織(仮称)」設立総会開催予定日までに年度決算書類及び附属明細書を監事に提出し、監査を受けなければならない。

(規程の改廃)

第8条 この規程の改廃については総会の決議によるものとする。

附 則 この規程は、平成19年4月27日から実施する。

組織構成

(企業・団体) (株)アサヒファシリティズ九州支店、紙与産業(株)、九州勧業(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)コマーシャル・アールイー、西部ガス(株)、七洋物産(株)、(独)都市再生機構九州支社、(株)西日本シティ銀行、西日本鉄道(株)、西日本電信電話(株)福岡支店、西日本旅客鉄道(株)新幹線管理本部福岡支社、日本郵政(株)、(株)博多ステーションビル、博多ターミナルビル(株)、福岡朝日ビル(株)、(株)福岡銀行、(株)福岡交通センター、福岡地所(株)、福岡商工会議所、ホテルセントラーザ博多、(株)ホテル日航福岡、三井不動産(株)九州支店

(自治協議会) 堅粕校区、住吉校区、博多校区御供所、博多校区冷泉、東住吉校区

(学識経験者) 横木九州大学名誉教授、出口九州大学教授

(行政) 福岡市、国土交通省九州運輸局、国土交通省九州地方整備局、日本政策投資銀行九州支店、博多区役所、博多警察署、(財)福岡アジア都市研究所

新聞記事

新聞記事／西日本新聞／2007年6月13日掲載／「第1回シンポジウム」

新聞記事／西日本新聞／2007年11月28日掲載／「第2回シンポジウム」

新聞記事／西日本新聞／2008年3月27日掲載／「第3回シンポジウム」



新聞記事／西日本新聞

2007年9月18日掲載／「第1回ワークショップ」



新聞記事／西日本新聞

2007年9月19日掲載／「第2回ワークショップ」



新聞記事／西日本新聞

2007年9月20日掲載／「第3回ワークショップ」



新聞記事／西日本新聞

2008年3月20日掲載／「第5回ワークショップ」



新聞記事／西日本新聞

2008年3月19日掲載／「第4回ワークショップ」

